

「台湾・台東県産アテモヤを学校給食に寄贈」

令和5年6月22日

報道資料概要

日台交流の一環として、台湾・台東県産アテモヤが24日、千早赤阪村に贈られます。贈られたアテモヤは、「森のアイスクリーム」とも言われており、濃厚で大変甘いのが特徴です。

この日は、台北駐大阪経済文化弁事処の張永賢（ちょう えいけん）副処長立ち合いのもと、全国日台友好議員協議会副理事長の上島寛弘氏、ハマ産業株式会社 代表取締役 葉山祐造氏、夢見 幸氏が村役場を訪問して、台湾・台東県産アテモヤを寄贈される予定です。

村に寄贈されるのは、一昨年の台湾産パイナップル、昨年の台湾産バナナ及び台湾産カステラに続いて3年連続です。

村は、30日に村内の小中学校で給食として提供する予定です。

贈呈式を6月24日（土）15時から千早赤阪村立保健センター3階会議室で行います。

記

寄贈物 台湾・台東県産アテモヤ

寄贈者 全国日台友好議員協議会 副理事長 上島寛弘
ハマ産業株式会社 代表取締役 葉山祐造
夢見 幸 他2名

立会人 台北駐大阪経済文化弁事処 副処長 副総領事 張永賢

給食提供日 令和5年6月30日（金）

児童・生徒数 小学生159人、中学生97人

南本村長

「アテモヤはスーパーでも見かけることがなく、おそらく給食に提供されるのは大阪で初めて。子どもたちも非常に楽しみにしている。屏東県と本村の小学校同士でオンラインによる交流も始めており、今後も様々な分野で交流を深めていきたい。」

<問い合わせ>

千早赤阪村 電話 0721(72)0082

○村政戦略部 中野（内線211）